

SADIOT LOCK2

アプリ利用ガイド

本書では、SADIOT LOCK2アプリの使用方を説明しています。本製品の使用上のご注意や安全情報などについては、同梱の取扱説明書をご覧ください。

外出時には必ず通常のカギを携帯してください。本製品やスマートフォンの電池切れ、周囲の環境により、製品が動作しない場合があります。しめ出しの恐れがありますのでご注意ください。

56-5383A

解錠操作 全ユーザー

アプリのトップ画面で解錠の操作をします



※ロックとの接続後一定時間経過すると未接続状態に戻ります

●アプリで解錠操作のポイント

- スマートフォンのBluetooth®はオンロックとBluetoothで接続します。Android端末は、位置情報をオンとして、アプリの位置情報の権限を「常に許可」にしてください。
- ロックには同時に複数の接続ができません
SADIOT LOCKとスマートフォンがBluetooth接続されている間は他のスマートフォンはSADIOT LOCKに接続できません。アプリをバックグラウンド（アプリ画面を表示していない状態）にするとBluetoothは切断されます。
- ロックと接続できない場合は下記をお試しください。
 - ①スマートフォンのBluetoothをオフ→オン
 - ②スマートフォンの再起動
 - ③ロックの電池の抜き差し

解錠履歴の確認 オーナー・ファミリー

- カギの解錠履歴をスマホで確認できます
- SADIOT LOCK Hubがあれば、ご家族の帰宅・外出をリアルタイムで把握できます



合カギ オーナー・ファミリー

ロックをご家族やご友人などと共有できます。

ファミリーキー

ご家族向けの合カギです。ロックの設定以外の機能がご使用いただけます。

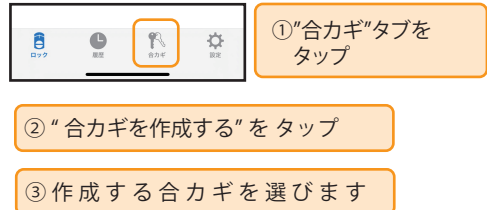
ゲストキー

利用期間を設定できます。ご友人など一時的な使用に最適です。

リモコンキー

SADIOT LOCK Keyの登録・設定に進みます。登録方法は、Keyの取扱説明書をご覧ください。

●設定方法



以降は画面の指示に従って合カギを発行してください

ファミリーキー オーナー

- 発行先のメールアドレスを入力して「メール送信」をタップ

ゲストキー オーナー・ファミリー

- 利用期間を設定して「合カギの発行」をタップ
- 発行先のメールアドレスを入力して「メール送信」をタップ

合カギの受け取り

発行先に受け取りのURLがメールで送信されます。受取先でURLをタップすると合カギが受け取れます。※URLの有効期間は発行後24時間です。

●合カギ設定時のポイント

- 受取側でもアプリをインストールしてユーザー登録しておく
- 受取側でユーザー登録済みのメールアドレス宛に合カギを発行する
- メールアドレスの入力間違い（大文字、小文字など）にはお気をつけください

ロックの設定

ロックの設定画面で各機能の設定を行います。



ブザー音

ロックのブザー音のオン/オフ設定を行えます。

しめ忘れ通知

カギのしめ忘れ防止のためにしめ忘れ通知機能を設定できます。本機能には、SADIOT LOCK Hubが必要です。

オートロック

自動で施錠するオートロックを設定できます。

低電力設定

ロックの電池消費を抑える設定ができます。

ハンズフリー操作

帰宅時に自動で解錠するハンズフリー操作を設定できます。

リモート操作

SADIOT LOCK Hubを使用したリモート操作の設定を行います。設定方法はHubの取扱説明書をご覧ください。

1ドア2ロック設定

錠前が2つのドアに、2台目のロックを設置できます。

Apple Watch操作

iPhoneをご使用の方は、ペアリング済みのApple Watchでの操作が設定できます。

オートロック オーナー

ロックが解錠状態の場合に自動で施錠する機能です。外出時のカギのしめ忘れを防止できます。下記の2つの動作から選択できます。

ドア開閉検知 ※SADIOT LOCK2のみ対応

ロックを解錠後、ドアを開いて閉じると施錠します。ロックを解錠すると緑色のLEDが点滅します。また以下の場合にも施錠します。

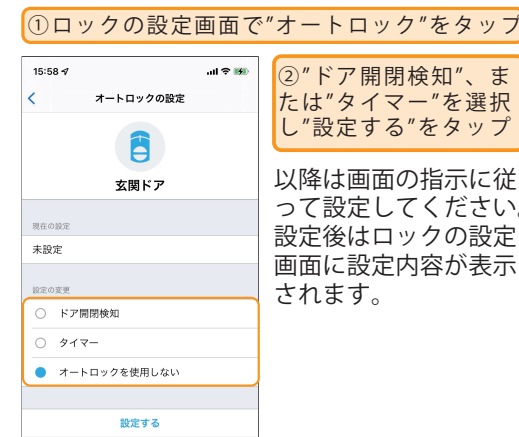
- 解錠後1分間ドアが開かれなかった場合
- 解錠後ドアを開いた状態で5分間経過した場合

タイマー

ロックを解錠後、設定した時間が経過すると施錠します（解錠後5秒～8分後の範囲で選択可）。ロックを解錠すると緑色のLEDが点滅します。

※ドア開閉検知のオートロックはドア枠に取り付けたマグネットを検知して動作します。ドア回りの環境によっては正常に動作しない場合があります。その場合はタイマーオートロックをご利用ください。

●設定方法



ドア開閉検知



タイマー



オートロックが有効になると緑色のLEDが点滅し上記の条件を満たすと施錠します。しめ出しにご注意ください。

電池残量の確認 全ユーザー

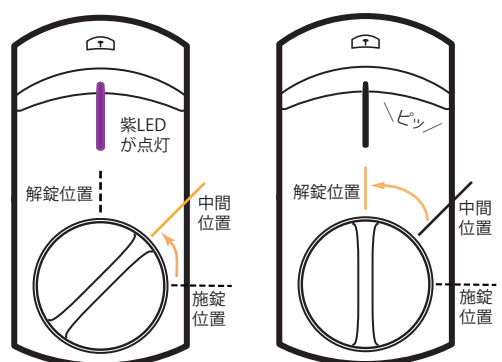
ロックの近くで「電池残量の更新」をタップすると、ロックから最新の電池残量を取得します。



オートロックの一時解除

解錠時のつまみの操作でオートロックを一時解除できます。

- ①施錠位置と解錠位置の中間で約1秒間保持。
- ②紫LED点灯中につまみを解錠位置へ回すとブザーが鳴り一時解除。



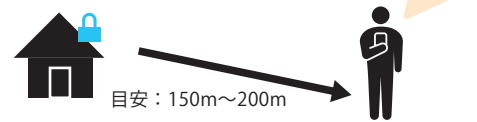
施錠すると一時解除は無効となり、次回解錠時はオートロックします。

ハンズフリー操作 全ユーザー

スマートフォンを身につけていれば、ドアに近づいただけで手ぶらで解錠できます。

●ハンズフリー解錠の流れ

①外出時に有効になったことを通知します。



②帰宅時に自動で解錠します

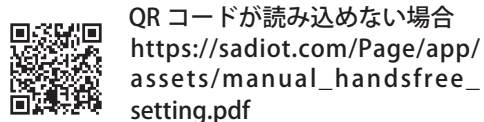
ハンズフリー解錠を始めます ドアに近づきました



※アプリは閉じて近づいてください

※設定時はドアの外で操作・確認をします。通常のカギを携帯した上で設定を行ってください。

設定の手順は、Webサイトで確認できます。



QRコードが読み込めない場合
https://sadiot.com/Page/app/assets/manual_handsfree_setting.pdf

●設定方法

ロックの設定画面で“ハンズフリー操作”をタップ

以降は、画面の指示に従って設定してください。設定後はハンズフリー操作がオンと表示されます。

ハンズフリー操作の調整

ハンズフリー操作は次の項目の調整が可能です。ご利用環境に合わせて、調整してください。

●解錠距離の調整

ドアから遠過ぎる場所で解錠されてお困りの場合、ドアに近づく方向に2段階の調整ができます。



●タイムアウト時間の変更

集合住宅での駐車場待ちなどでハンズフリー操作がタイムアウトしてしまう場合に、タイムアウト時間を10分~30分の3段階で調整ができます。

●ハンズフリー操作のポイント

- スマートフォンの位置情報はオン、常に許可
位置情報をONにしてください。スマートフォンの設定から、SADIOT LOCKアプリによる位置情報の利用を“常に許可”としてください。
- スマートフォンのBluetoothはオン
解錠時にBluetooth通信を行います。

●アプリはバックグラウンド (アプリは開かない)

アプリ画面を表示した状態でドアに近づくとキャンセルされます。

●スマートフォンの省電力等の設定を確認
スマートフォンの省電力等の設定によっては正しく動作しない場合があります。

●通常のカギは必ず携帯する

本機能は、ご使用の環境、スマートフォンの性能によっては、解錠に時間がかかるなど想定通りの動作をしない場合があります、すべての環境での動作を保障するものではありません。外出の際は必ず通常のカギを携帯してください。

低電力設定 オーナー

低電力設定をオンに設定するとロックの電池消費を抑えられます。

ロックの設定画面で“低電力設定”をタップ

以降は、画面の指示に従って設定してください。設定後は低電力設定がオンと表示されます。

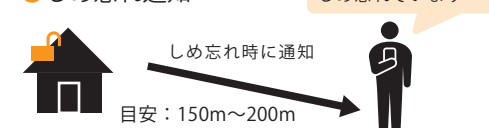
※低電力設定をオンすると、お使いの環境によっては、iPhoneでのハンズフリー操作が遅くなったり、動作しなくなる場合があります。

※1ドア2ロックの2台目は常に低電力設定となります。このためロックの電池消費に差が出る場合があります。

しめ忘れ通知 オーナー・ファミリー

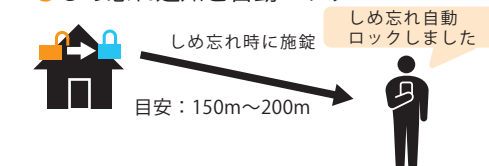
カギをしめ忘れてドアから離れた時に通知でお知らせします。

●しめ忘れ通知



カギをしめ忘れていた時に自動で施錠もできます。

●しめ忘れ通知と自動ロック



※本機能の利用には、SADIOT LOCK Hub (別売り)が必要です。

●設定方法

ロックの設定画面で“しめ忘れ通知”をタップ

以降は、画面の指示に従って設定してください。設定後は低電力設定がオンと表示されます。

●しめ忘れ通知のポイント

●しめ出しにご注意ください

しめ忘れ自動ロックを有効にしているユーザーがドアから離れると自動で施錠されます。意図しないタイミングで施錠され、ご家族・ご同居人様などがしめ出される恐れがあります。

Apple Watch オーナー・ファミリー

●iPhoneでSADIOT LOCKをご使用の方はペアリング済みのApple Watchでの解施錠ができます。オーナーとファミリーキーのユーザーのみご利用できます。

●設定方法



QRコードが読み込めない場合
https://sadiot.com/Page/app/assets/manual_apple_watch_registration.pdf

●iPhoneのWatchアプリを立ち上げて、利用可能なAPPから「SADIOT LOCK」をインストールしてください。WatchのApp Storeからはインストールしないでください。

●ロックの設定画面で“Apple Watch”操作の設定を行ってください。

●設定時の注意点

●設定時にはロックとApple Watchの間で通信を行います。ロックの近くで設定してください。

●設定中はApple Watchがスリープにならないようにスリープ時間を長めに設定してください。

●使い方

●施錠・解錠ボタンでロックの操作が行えます。
●複数台のロックへの登録がされている場合操作するロックの切替が行えます。



●Apple Watch操作のポイント

●Apple WatchのBluetoothはオン
ロック操作時はBluetooth通信を行います。
●通常のカギは必ず携帯する
Apple Watchの電池切れなど不測の状況に備え、外出の際は必ず通常のカギをお持ちください。

その他の機能

本製品は、以下の機能に対応しています。



詳細はWebサイトを参照ください。
https://sadiot.com/Page/support/assets/app_guide.pdf

Amazon Alexa アプリからの解錠・施錠

SADIOT LOCKスキルを使用することで、音声による解錠・施錠ができます。

iPhoneのショートカット

iPhone版アプリはiOSのショートカットに対応しています。解錠・施錠をショートカットに登録できます。

Androidアプリのウィジェット

Android版アプリではウィジェットを追加することでアプリを開くことなく解錠・施錠ができます。

NFCタグでの解錠・施錠 (iPhone)

iPhone版アプリではNFCタグの検出をショートカットのオートメーション機能に登録することで解錠・施錠ができます。

NFCタグでの解錠・施錠 (Android)

Android版アプリではロックの設定>NFCタグ設定からNFCタグを登録することで解錠・施錠ができます。

FAQ よくあるご質問

お困りの際はトラブルシューティングページをご利用ください。



QRコードが読み込めない場合
<https://sadiot.com/Page/support/assets/trouble.pdf>

●ユーザー登録時のパスワードに使える文字

パスワードは半角8文字から20文字の間で設定してください。全角文字は使用できません。

パスワードには、英大文字、英小文字、数字、記号をそれぞれ1文字以上使用してください。

【パスワードにお使いいただける記号】

^ \$ * . [] { } () ? " ! @ # % & / ¥ , > < ' : ; _ ` ~ + -

●“ロックと通信できません”と表示され操作ができない

主な原因として、スマートフォンの状態、または設置環境によりBluetooth接続不良となりロックと接続できない、またはインターネット環境が不安定なためスマートフォンとクラウドが接続できないことが考えられます。この場合は下記をお試しください。

- スマートフォンのBluetoothのオフ・オン
- スマートフォンの再起動
- ロックの電池抜き差し
- モバイル通信の有無の確認
- スマートフォンを無線LANで接続の場合、ネットワーク機器の見直し (設置場所・再起動など) や、時間をおいての再接続
- Androidスマートフォンをご利用の場合、Bluetooth機能を有効にするためには位置情報をオンにし、SADIOT LOCKアプリによる位置情報の利用を許可してください。

●電池交換の目安を教えてください

電池の交換時期が近づくと、ロックのLEDが赤色で5秒間隔で点灯します。電池切れになると、2秒点灯、2秒消灯を繰り返します。

※電池はリチウム電池 (CR123A) をお使いください。

※充電電池はお使いいただけません。

Amazon Alexaアプリからの解錠

Alexaスキルを設定することで、Amazon EchoシリーズなどのAlexa搭載デバイスに話しかけるだけでSADIOT LOCKを操作できます。
※Alexaからの操作にはSADIOT LOCK Hubが必要です。

● 可能な操作

- ① ドアのカギを施錠する
例「アレクサ、玄関のロックをあけて」
「アレクサ、玄関のカギをあけて」
- ② ドアのカギを解錠する
例「アレクサ、玄関のロックをしめて」
「アレクサ、玄関のカギをしめて」
※解錠時は確認コードが（数字4桁）が必要
- ③ ドアのカギの解錠状態を確認する
例「アレクサ、玄関のロック状態は？」
「アレクサ、玄関の解錠状態は？」

● Alexaスキルの設定手順

- ① SADIOT LOCKアプリでSADIOT LOCKとSADIOT LOCK Hubを設定してください。
- ② SADIOT LOCKアプリからリモート操作で解錠できるかを確認してください。（Alexaアプリをインストールしていない場合はインストールしてください）
- ③ リモート操作での解錠の確認ができた後、AlexaアプリでSADIOT LOCKのAlexaスキルを有効にしてください。
- ④ SADIOT LOCKのログイン画面（アカウントのリンク画面）が表示されたら、SADIOT LOCKで利用しているアカウントのユーザー情報（メールアドレス、パスワード）を入力し、「Sign in」ボタンをタップしてください。



SADIOT LOCKアプリのユーザー情報を入力してください。
・メールアドレス
・パスワード

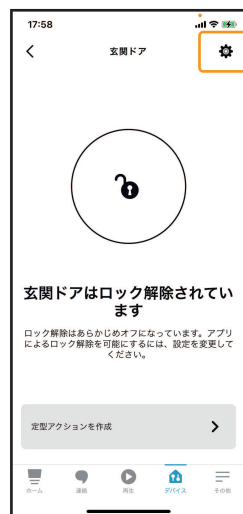
“Sign in”ボタンをタップ

- ⑤ アカウントリンク完了後、“閉じる”ボタンをタップしてください。

- ⑥ SADIOT LOCKが自動検出され、SADIOT LOCKアプリで登録しているロックの名前が表示されます。操作したいSADIOT LOCKを選択してください。
※SADIOT LOCKが自動検出されない場合はAlexaアプリで[デバイスを追加]>[ロック]>[その他]>[デバイスを検出]ボタンをタップしてください。

● Alexaからの解錠を有効にする

初期状態では、Alexaからの解錠は無効になっています。
Alexaからの解錠を有効にするには、Alexaアプリのロック操作画面から設定に進み、解錠を有効にしてください。



Alexaアプリのロック操作画面の右上の設定ボタンをタップ



“アプリでロック解除” Alexaアプリの画面操作で解錠したい場合は、スイッチをオン

“音声でロック解除” Amazon EchoなどのAlexa搭載デバイスに話しかけて解錠したい場合は、スイッチをオン

※解錠を有効にする際、Amazonアカウントへの再ログインが必要となる場合があります。

※“音声でロック解除”を有効にする際は、確認コード（数字4桁）の設定が必要です。

※音声でSADIOT LOCKを解錠する際に確認コードを3回間違えると、“音声でロック解除”は無効になります。再度“音声でロック解除”を有効にする場合はAlexaアプリで設定し直してください。

ショートカット (iPhone)

iPhone版アプリはiOSのショートカットに対応しています。
作成したショートカットからSADIOT LOCKの操作ができます。

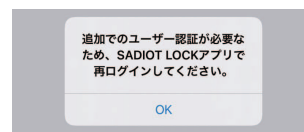
● 可能な操作

- ① ロックを解錠する
- ② ロックを施錠する
- ③ ロックのハンズフリー操作を一時停止する
- ④ ロックのハンズフリー操作の一時停止を解除する

● ショートカットの設定手順

- ① ショートカットアプリを立ち上げる。
- ② 右上の“+”をタップし、新規ショートカットを作成する。
- ③ “アクションを追加”ボタンをタップ。
- ④ “App”から“SADIOT LOCK”を選択する。
- ⑤ 可能な操作が表示されるので追加したい操作を選択する。
- ⑥ “ロックのシリアルナンバー”部分をタップすると操作可能なロックのシリアルナンバーが表示されるので操作したいロックを選択する。

※ショートカット作成時に、次のメッセージが表示された場合は、SADIOT LOCKアプリから一度ログアウトして、再度ログインしてください。



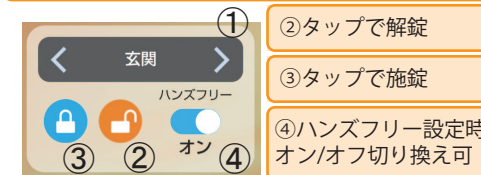
ウィジェット (Android)

Android版アプリはウィジェットに対応しています。
スマートフォンのホーム画面上のウィジェットからSADIOT LOCKの操作ができます。

● 可能な操作

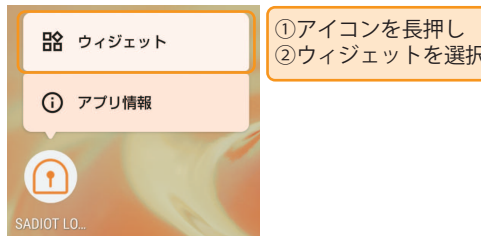
- ① 操作対象のロックを切り換える
- ② ロックを解錠する
- ③ ロックを施錠する
- ④ ハンズフリー操作のオン/オフ

- ① 操作対象のロック名 複数登録時は切り換え可



● ウィジェットの設定方法

- ① SADIOT LOCKアプリのアイコンを長押し
- ② ウィジェットを選択



- ③ ホーム画面の任意の位置にウィジェットをドラッグアンドドロップで追加する



※お使いのスマートフォンによってウィジェットの設定方法が異なる場合があります。スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※ウィジェットをお使いの際は、SADIOT LOCKアプリのバッテリーの最適化を「オフ」にして、位置情報の利用を「常に許可」に設定してください。
※ウィジェット機能は一部の端末ではご利用いただけない場合があります。

NFCタグでの解錠・施錠

付属のNFCタグにスマートフォンをかざす動作でSADIOT LOCKの解錠・施錠ができます。

● iPhoneの場合

NFC読み取りに対応したiPhone（iPhone XS以降・iOS 13.1以降）をご使用の場合、ショートカットのオートメーション機能でNFCタグにiPhoneをかざした際の動作を設定できます。

以下の操作を設定できます。

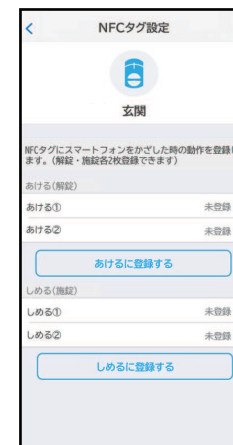
- ① ロックを解錠する
 - ② ロックを施錠する
 - ③ ロックのハンズフリー操作を一時停止する
 - ④ ロックのハンズフリー操作の一時停止を解除する
- ※画面ロックを解除した状態で動作します。

● Androidの場合

NFC読み取りに対応した端末をご使用の場合、NFCタグにスマートフォンをかざした際に解錠、または施錠の動作を行う設定ができます。

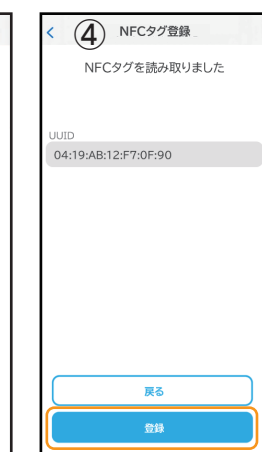
● 設定方法

- ① ロックの設定画面で“NFCタグ設定”をタップ



② NFCタグ設定画面で解錠・施錠のどちらかの動作にNFCタグを登録するかを選択する。
“あけるに登録する” → 解錠動作
“しめるに登録する” → 施錠動作
各動作に2枚ずつNFCタグを登録できます。ボタンをタップすると次に進みます。

- ③ NFCタグ接続画面が表示されたら、スマートフォンのNFC読み取り部を登録したいNFCタグにかざす。
- ④ NFCタグ登録画面で“登録”ボタンをタップ。



⑤ NFCタグ設定画面に登録されたNFCタグのIDが表示されます。